

# 糖質コルチコイドの注射使用

## 2022年1月1日からの重要な変更点

### 医療従事者のための重要なポイント

## 変更点

### 2022年1月1日以降は、競技会(時)での糖質コルチコイドのすべての注射が禁止

2022年1月1日以前は、糖質コルチコイドは経口、経直腸、筋肉内および静脈内使用で禁止されていました。**糖質コルチコイドは、競技会外においては、いかなる投与経路であっても許可されています。**

吸入や局所使用（歯根管内、皮膚、鼻腔内、眼（目薬）、肛門周囲を含む）のような他の投与経路は、競技会(時)および競技会外ともに許可されています。

### なぜこの変更が重要？

糖質コルチコイドは、かつえきほう関節、滑液囊または腱周囲の炎症および気管支喘息のような医学的状態の治療を含む一連の病症を治療するために、スポーツ医学において頻繁に使用されます。

医療従事者は、アスリートのドーピング検査の結果が陽性とならないように、**糖質コルチコイドの注射使用の変更**を確認し、十分に注意して治療する必要があります。**競技会前に注射**をすると検査結果が陽性になることがあります。

アスリートに提供している医学的治療について、**いつ治療使用特例（TUE）の申請が必要かなど、常にアンチ・ドーピング規則に沿う必要があることを忘れないでください。**

### 競技会(時)とは？

競技会(時)は、通常、**競技会の前日の午後11時59分に開始**されます。アスリートは、自身の競技における「競技会」の定義を、所属する国際競技連盟（IF）に必ず確認する必要があります。



治療しているどのアスリートにも、競技会(時)の期間の定義が適用されることを理解しておくことが、医療従事者として最も重要です。

アンチ・ドーピング規則、特に国際競技大会の**競技会(時)**について、各IFの規則を確認しておきましょう。

## 考慮すべき重要な事項

### 1. ウォッシュアウト期間

医療従事者およびアスリートは、アスリートが陽性とならないよう、糖質コルチコイドのウォッシュアウトの最低限の期間（minimum washout period）を認識しておく必要があります。

糖質コルチコイド注射使用へのウォッシュアウトの最低限の期間：

投与経路	糖質コルチコイド	ウォッシュアウト期間*
筋肉内	ベタメタゾン; デキサメタゾン; メチルプレドニゾン	5日
	プレドニゾン; プレドニソン	10日
	トリアムシノロンアセトニド	60日
局所注射 (関節周囲、関節内、 腱周囲、腱内)	全ての糖質コルチコイド;	3日
	例外：トリアムシノロンアセトニド; プレドニゾン; プレドニソン	10日

(2022年のウォッシュアウト期間は、経口投与に対しても有効です。経口投与されるすべての糖質コルチコイドのウォッシュアウト期間は、10日間であるトリアムシノロンアセトニドを除いて、3日間。)

詳細については、**2022年禁止表主要な変更の要約と注釈**を参照。

\*ウォッシュアウト期間とは、最終投与から競技会（すなわち、アスリートが参加する予定の競技会の前日の午後11時59分から開始。ただし、WADAが異なる期間を承認した競技会は除く）の開始時刻までの期間を指します。このウォッシュアウト期間は、糖質コルチコイドが報告レベル以下まで排出されるように、設けられています。また、これらのウォッシュアウト期間は、承認された最大量に応じた薬剤の使用に基づいて設定されています。

## 2. 競技会(時)の糖質コルチコイド注射

治療しているアスリートが、診断された病気の症状を治療するため、競技会(時)に糖質コルチコイド注射を必要とする場合、アスリート自身が治療的使用特例(TUE)を申請する必要があります。

医療従事者およびアスリートは、国内アンチ・ドーピング機関(NADO)、国際競技連盟(IF)または主要競技大会機関に対し、申請の方法および時期に関する詳しい情報について確認する必要があります。

## 3. 競技会外ではあるが、ウォッシュアウト期間中の糖質コルチコイド注射

アスリートに糖質コルチコイド注射を行うタイミング、特に競技会(時)以前の“ウォッシュアウト期間”の間に注射を行う場合は、医療従事者が認識しておくべき重要なことがあります。

競技会外の期間中であっても、ウォッシュアウト期間中にアスリートが糖質コルチコイド注射を行い、競技会(時)にアスリートが受けたドーピング検査の結果が陽性であった時に、**遡及的TUE**が必要となる場合があります。医療従事者は、TUEの申請をサポートするために、治療しているアスリートの医療記録/資料に、病状と糖質コルチコイド注射の必要性を証明できるすべての証拠と情報が揃っていることを確認する必要があります。

**重要**：TUEが付与されるためには、『治療使用特例に関する国際基準(ISTUE)』に定められた基準を満たさなければなりません。



アスリートと医療従事者は、TUEが付与される可能性があるかを慎重に検討し、TUE申請を裏付けるために必要な医療情報を提示できることが確実にされる必要があります。





TUEが承認されない場合、アスリートはアンチ・ドーピング規則違反に問われる可能性があります。

## 4. 競技会外、且つ、ウォッシュアウト期間以前の糖質コルチコイド注射

治療中のアスリートが、競技会外(およびウォッシュアウト期間より前)で糖質コルチコイド注射を受け、競技会(時)に検査を受けた場合、そのアスリートが糖質コルチコイドによって陽性結果となる可能性は低いです。しかし、アンチ・ドーピング機関から連絡を受けた場合、アスリートは**遡及的TUE申請**ができます。

アスリートが遡及的TUE申請を必要とする場合、**糖質コルチコイド注射の根拠**を説明するために適切な医療記録/資料を用意しなくてはならないことを必ず覚えておいてください。

## 医療従事者としてのチェックポイント

	<b>行動</b>	アンチ・ドーピングに関する最新の知識を持ち、不安がある場合は、確認をする。アスリートがリスクにさらされないよう、アンチ・ドーピング規則に基づく行動をとる。		<b>準備</b>	TUE申請が必要な場合、TUE申請の基準を満たす十分な診断根拠が揃った、完全な医療記録/資料を作成する
	<b>再確認</b>	注射する物質を処方する前、または投与前に、最新の禁止表を必ず見直す		<b>伝える</b>	アスリートを守るため、糖質コルチコイド注射の禁止表における状況を確認し、理解する必要があることをアスリートに伝える
	<b>確認</b>	糖質コルチコイドのウォッシュアウト期間に関する完全な情報を確認する (2022年主な変更の要約と注釈)		<b>確認</b>	競技会(時)がいつ開始するのか、競技会とIFの規則を確認し、TUE申請のプロセスを理解する
	<b>検討</b>	ウォッシュアウト期間が長い糖質コルチコイド注射の使用を慎重に検討する (例) トリアムシノロンアセトニド		<b>学ぶ</b>	禁止表とTUEについてADELでさらに詳しく理解をする

### 必ず確認を！

糖質コルチコイドの**すべての注射使用**は、  
2022年1月1日より、競技会(時)において禁止されています

